

A I を活用した金融犯罪の被害防止に向けた対策機器の設置について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、社会問題化している特殊詐欺等金融犯罪の被害防止を図るため、宮城県警察と連携しA I（人工知能）を活用した対策機器を一部店舗のA T Mコーナーに設置することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後ともお客さまの大切なご資産をお守りするため、宮城県警察とも連携のうえ、金融犯罪の被害防止に取り組んでまいります。

記

1. 設置する対策機器

対策機器	機器のイメージ	機 能
A Iカメラ		A T Mコーナーに設置した画像解析機能付きカメラ（A Iカメラ）が携帯電話やスマートフォンで通話しながらA T Mを操作しているお客さまを認識すると、A T M上部に設置したモニターから画像と音声により詐欺被害への注意喚起を行います。
指向性スピーカー		A T Mに設置したスピーカーから詐欺被害への注意喚起の音声とともに超音波を発信し、お客さまが詐欺の犯行グループと携帯電話やスマートフォンによる通話を行えないようにし、犯行グループとの連絡を遮断します。

2. 設置日

2024年8月27日（火）以降、一部店舗のA T Mコーナーに順次設置いたします。

以 上

（関連するSDGs）



SDGs（Sustainable Development Goals）

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

